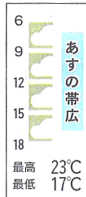


(第3種郵便物認可)



2022年(令和4年)
8月3日 水曜日



発行所：十勝毎日新聞社
〒080-8688 帯広市東1条南8丁目
編集 ☎0155-22-2121 広告 ☎0155-23-2323
販売 ☎0155-24-2222 事業 ☎0155-22-7555
購読 ☎0120-25-3999

広小路飾るシャツ着々

「夏まつり」へ制作 園児描いた180枚

帯広広小路商店街振興組合(吉田克司理事長)で、3年ぶりとなる夏の祭り「おびひろ広小路夏まつり」(6、7日、広小路)が間近に迫り、商店街のアーケードを飾るTシャツの制作が大詰めを迎えている。

夏まつりは、コロナ禍の影響で七夕飾りの制作が難しくなり、再開を見合わせた「おびひろ広小路七夕まつり」の代替として行われる。広小路のアーケード街に幼稚園児の絵をプリントしたTシャツをつるして展示する。

Tシャツは、今回のイベントを提案・運営するイベント・広告会社アイワイネット(齊藤政樹社長、帯広)

が、付き合ひのある管内の幼稚園3カ所の協力を得て手配した。

180枚ほどが集まり、プリントTシャツの制作を担当する同社の菊地翔さんは「スイカや海、クワガタなど夏をテーマとしたカラフルな絵や、家族の絵が多い。一生懸命描いた様子が目に浮かぶ」と笑顔を見せ



園児の絵がプリントされたTシャツを持つ菊地さん

る。プリントしたTシャツは祭り期間中、広小路に展示され、その後は描いた園児たちにプレゼントされる。

また、夏まつりでは「古着deワクチン」というチャリティイベントも実施。家庭に眠る着なくなった古着を、専用の回収キットで集める。回収した古着はNPOを通し、ポリオワクチ

んと交換。ミャンマーなどに寄付される。(吉原慧)